

H30. 10. 23.

H30 年度東高合同防災訓練レポート

報告者 菅野信成

平成 30 年度 加古川東高等学校との合同防災訓練が行われました。

日 時 平成 30 年 10 月 23 日 10 : 00 ~ 12 : 30

場 所 県立加古川東高等学校

栗津町内会 清流会館⇒体育館（東高生徒、職員合同）

参 加 者 町内会=40 名 東高=1,100 名

内 容 防災士；横山恭子講師の防災講話

1. 町内会対象；10 : 10 ~ 11 : 10 清流会館で

①災害情報の入手 加古川市の自動音声配信電話の利用を……。

②地震体験（実験）装置による家庭内や事務所内設置物の倒壊状況を映像で確認。

③家具類の転倒防止対策の効果（重要性）を確認。

④高齢者や身障者の救助搬送方法；椅子に座った状態の人を 2 人で搬送する方法を体験。

⑤11 : 10 に地震警報発動、その場で避難態勢をとる

⇒集合場所に緊急避難（体育館）

2. 東高と合同；11 : 25 ~ 12 : 20 体育館で

生徒会 3 名と横山講師の対話形式で防災について学ぶ。

⑥災害の種類（台風と地震）で避難方法は異なる。水害は垂直避難。

⑦普段から緊急避難（非常時の持ち出し袋）の準備はできているか？

⑧避難先には何を持っていくか

⑨避難所で高校生にできること（活躍を期待すること）

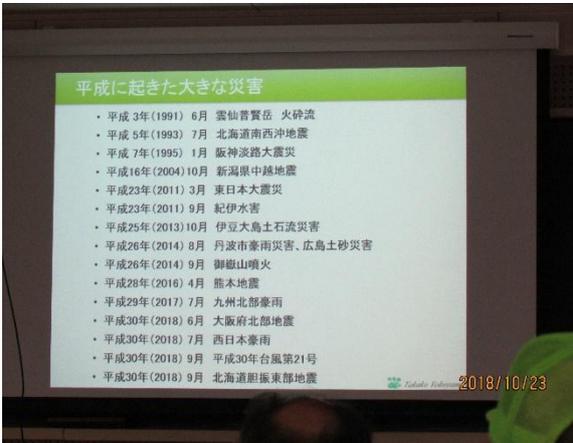
感 想

今年は加古川消防署への協力依頼が不十分で、横山講師の講演を主に計画されました。

今回は地震避難を目的として、当初は運動場に避難し、津波警報により高所に再避難の予定であったが、あいにくの空模様により急遽体育館での講演となった。最近の自然災害頻発もあって参加者は真剣に講師の話に耳を傾けていました。



町内会の勉強会の様子



最近の自然災害発生履歴

椅子に座った人を搬送する体験



体育館での合同講演会の様子